

学科名	コンサートイベント科
コース名	
授業科目	音楽基礎 4
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	矢口 優太
実務経験	有
実務経験職種	コンサート制作 / ツアーマネージャー
授業概要	音楽ビジネスを基本テーマとして、国内外の事象や時事ニュース等の情報を通じ、変わりやすい市場に対峙しグローバルに生き抜くための考え方や知識を養い、時代を読み解いて新たな価値を創造するためのトレーニングとすることを目的とする。
到達目標	義務教育や高等教育では享受する機会の少ない社会共通のビジネス基礎を習得し、自分で考え出す力や市場にコミットする力を身につけることで、ウィズコロナやアフターコロナを生き抜くアイデアや意見を創出できるようになることを目標とする。
授業方法	オンライン形式 15分～20分間のオンライン講義を前半・後半の2つに分けて実施理解度を深めるため、講義を受講した後に設問へ解答。
成績評価方法	試験・課試験題 評価比率50% 課題毎に提出。試験の受験・点数により評価出席率 評価比率50% オンライン講義への出席率により評価
履修上の注意	・ 原則自宅にて受講をする ・ オンライン講義を視聴後は必ず設問へ解答を行う ・ 設問への解答が確認できない場合は欠席扱いとする。(公欠などは除く) ・ 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	教科書の使用などは無し 毎回の講義でPowerPoint資料を用意 毎回の講義後に設問を用意

授業計画	
第1回	音楽ビジネスとビジネス基礎①（コロナ禍と助成金） 音楽ビジネスの事例をもとに、義務教育や高等教育では学べないお金や税金、起業について学び、人生の選択肢を広げる。
第2回	音楽ビジネスとビジネス基礎②（クラウドファンディング） 音楽ビジネスの事例をもとに、義務教育や高等教育では学べないお金や税金、起業について学び、人生の選択肢を広げる。
第3回	音楽ビジネスとビジネス基礎③（起業と税金） 音楽ビジネスの事例をもとに、義務教育や高等教育では学べないお金や税金、起業について学び、人生の選択肢を広げる。
第4回	海外コンサート・ツアー制作① 国際情勢の考察。コンサートやツアー制作における海外と国内公演の違いを学ぶ。
第5回	海外コンサート・ツアー制作② 国際情勢の考察。海外ツアーにおける旅行業界の基礎と専門知識、法令を学ぶ。
第6回	海外コンサート・ツアー制作③ 国際情勢の考察。海外ツアーにおける制作実務と専門知識を学ぶ。
第7回	海外コンサート・ツアー制作④ 国際情勢の考察。日本人アーティストが海外進出するための助成制度などを学ぶ。
第8回	海外アーティストが日本でライブをするためには？ 海外アーティストが日本公演を実施するために必要なビザの種類や制作に必要な手順を学ぶ。
第9回	世界に開かれた日本の音楽ビジネス サブスクリプションの普及により世界に広がる音楽市場。Haneda International Anime Music Festivalを事例に、世界に通用する日本の音楽ビジネスを考察する。
第10回	世界で活躍する音楽業界関係者インタビュー 業界関係者インタビューで生きた情報を得る。
第11回	キャリアプランニング① 時事問題や経済、エンタメニュースを考察する力を身につける。ビジネス用語、マナー講座。
第12回	キャリアプランニング② 時事問題や経済、エンタメニュースを考察する力を身につける。3年先、5年先、10年先のキャリアビジョンを考える。
第13回	アクティブラーニング発表会① ※感染症の影響等で不可能な場合は通常対応生徒自身によるプレゼンテーションやディスカッションの準備。
第14回	アクティブラーニング発表会② ※感染症の影響等で不可能な場合は通常対応生徒自身によるプレゼンテーションやディスカッションの発表。
第15回	後期試験対策 / 後期講義振り返り